

みゆき

第39回

よりみちかふえ

へいだいじんちしょう かふえ

平大認知症カフェ

みゆきちよう
 広島県福山市御幸町では
 じんちしょう へんけん
 認知症に対する偏見を
 なくしたいと考え、
 2016年から
 「みゆきよりみちかふえ」を
 始めました。



ずーむ
Zoomを使ったオンライン
認知症カフェです。

福山平成
大学

御幸町

介護
サービス

認知症の
人と家族

参加費 無料

9月16日(土)

13時00分~14時45分

※終了時刻が延長することがあります。

学びの時間

『「できる」と「できない」の間の人』晶文社より

講師:樋口直美さん (文筆家・レビー小体病当事者)

2013年に50歳でレビー小体型認知症の診断を受けた樋口直美さんは、『私の脳で起こったこと』(ちくま文庫/ブックマン社)『誤作動する脳』(医学書院)など話題作を書き続け、現在も本の執筆を続けられています。

コロナ禍の自粛生活の中で、老いや人生をテーマに綴ったエッセイ集『「できる」と「できない」の間の人』(晶文社)は心温まる一冊。

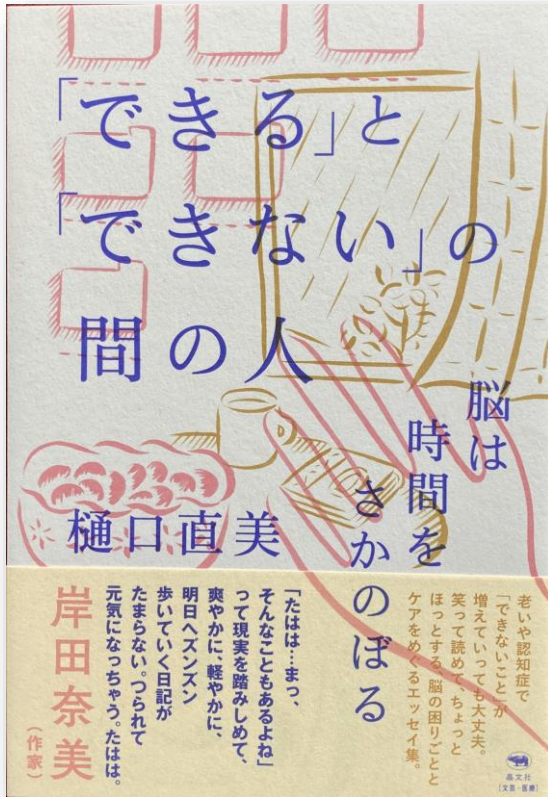
「認知症とは何か？」を根本から問い直してもいます。

樋口さんに、まだよく知られていないレビー小体型認知症について、詳しくお話していただく予定です。



+ 語り合い の 時間

ブレイクアウトルーム
で語り合いをします



主催：平大認知症カフェ連絡協議会

問い合わせ先：

福山平成大学福祉健康学部福祉学科

住所：〒720-0001

広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1

電話：084-972-5011 (2306) 事務局 (大塚)

E-mail：tsukasa@heisei-u.ac.jp

副代表 (中司)

事前申込が必要です。

メールでお申込みください。

Zoom参加のためのURL等をお送ります。

miyukicafe@heisei-u.ac.jp

9月15日(金) 17時までに参加希望を

メールにてお知らせください。

※公式LINEでも受付をしております。

みゆきよりみち かふえ公式LINE

@723kfmeu
LINEの「友だち追加」から、
ID検索するかQRコードを
スキャンしてください。



2016年8月、御幸町の住民団体と介護事業所や機関・大学が協力して、「平大認知症カフェ連絡協議会」

を結成し、同年10月から福山平成大学を会場にして、認知症カフェを始めました。

愛称の「みゆきよりみちかふえ」は、御幸小学校の児童の皆さんが考えてくれました。

今年度も司会やインタビュアーを福山平成大学福祉学科学学生達がチームを組んで担当します。

たくさんの専門職（介護・医療・福祉）、大学生、住民同士が、**新たなつながり方（オンライン）**で認知症について学び合い、語り合っています。あなたはひとりではありません。仲間に入ってください。



どっちで
参加
しようかな



①自分でオンライン参加

住所（都道府県・市町）、氏名、
所属を書いて、
9月15日（金）17時までに、
miyukicafe@heisei-u.ac.jpに、
メールを送る



当日のZoomのURLを受け取る。

※返信が遅れる場合がございます。



当日の開始時刻になったら
URLをクリックする



②みんなでサテライト会場参加

御幸交流館に申込をする
084-955-0392

1. 御幸交流館（福山市御幸町森脇181-1）
2. 柳原集会所（福山市御幸町森脇103）

※定員を超えたら×切ります。

※会場によって参加方式、定員が異なります。詳しくは御幸交流館にお問い合わせください。



当日、体調確認をする



指定されたサテライト会場に
集まる

※30分前に開場します



【平大認知症カフェ連絡協議会メンバー】

代表：門井善敬（前御幸学区自治会連合会会長）、御幸学区自治会連合会会長、御幸交流館館長、
御幸学区まちづくり推進委員会地域福祉部会会長、御幸学区ボランティアセンター運営委員長、深安地区医師会会長、
福山市北部東地域包括支援サブセンター加茂、福山市認知症初期集中支援チーム、福山市認知症地域支援推進員、
グループホーム・デイサービス喜望管理者、特別養護老人ホームサテライト松風園生活相談員、
社会福祉法人幸樹会オリーブハウス幸千施設長、株式会社ファイブワン施設事業部部长、
株式会社ファイブワン居宅介護支援事業所愛介護支援専門員、社会福祉法人宏正会湯野デイサービス愛管理者、
一般社団法人Flower's代表理事、社会福祉法人桜樹会デイサービスラ・ヴィータ管理者、
福山平成大学福祉学科教員・学生